

## スマートシティ推進宣言

### 「~人と人がデジタルでつながる~ スマートシティ伊勢」

伊勢市は、神宮林や清流宮川などの豊かな自然に恵まれており、古くから神宮が鎮座するまちとして栄えてまいりました。

さらに、先人たちが守り続けてきた自然や伝統、神宮を訪れる旅人をもてなす文化が根付くまちでもあり、今も全国各地から多くの方が伊勢を訪れ、賑わっています。

一方、全国的に人口減少・少子高齢化が叫ばれている中、伊勢市も例外ではなく、各分野で労働力不足に直面しているなど、様々な地域課題を抱えています。

国においては、令和3年5月にデジタル改革関連法案が成立され、令和3年9月にはデジタル庁が創設されました。デジタル化を進める上での基本理念を示したデジタル社会形成基本法では、これまで国と地方公共団体の責務とされていたデジタル社会の形成において、民間事業者の責務についても明記されました。

また、「デジタル社会の実現に向けた改革の基本方針」においても、目指すデジタル社会のビジョンとして、「デジタルの活用により、一人ひとりのニーズに合ったサービスを選ぶことができ、多様な幸せが実現できる社会」が掲げられています。

伊勢市においても、行政と各分野の団体や事業者、学校等が連携し、人口減少などによる地域課題を、デジタル技術を用いて解決できる社会の実現に向けて、取り組む必要があります。

そのため、わたしたちは、産官学民が連携して、デジタル技術を活用したデジタル変革(デジタルトランスフォーメーション)により、サービスの向上、組織運営の効率化及び地域課題の解決を行うスマートシティの実現に向けて取り組むことを、ここに宣言します。

スマートシティ伊勢推進協議会